

産業デザインの  
助言  
▽  
平山はかり店

オリジナル商品を作りたい。  
足掛け7年、開発期間5年。  
”はかる”の玩具商品を開発。



はかりとおもちゃの専門家の  
コラボ商品が新登場!

自分の店の「オリジナル」が作りたい

能代市の平山はかり店4代目の店主・平山はるみさんが、初めてのオリジナル商品開発を行った。秋田公立美術大学の「アトリエもさだ」で開催されたイベントでTOYクリエイターとして全国で活躍する野出正和さん(写真左)との出会いがそのきっかけとなった。代替わりしてから、「はかる」に関係するものを取りそろえ、販売してきた平山さん。自分の店のオリジナル商品を作りたいと当初から考えていたという。

「イベント後に野出さんとお話したら『はかるおもちゃができたらいいいね』って。それがずっと心に残っていました」。

そして平成29年に能代市の商品開発に関する補助金を獲得し、野出さんに秋田杉を使った木のおもちゃを作る依頼をした。

「平山さんにお会いしてから『はかる』に興味を持つようになって。依頼を受けてからすぐにアイデアが湧いて、試作品を作りました」と野出さんは当時を振り返る。

穴を開ける加工の委託先探しに難航

試作品ができ、実際に子どもたちに遊んでもらうと反応は上々だった。商品の方向性に確信が持てた平山さんは、量産化に向けて活性化センターに相談した。

「最も難航したのは、加工業者探し。秋田杉にこだわっていたのですが、木が柔らかすぎてどこもできない。穴を開ける部材については、秋田県で育つ樹種になりました」。

加工業者探し、パッケージのデザイン、商標や意匠の登録などさまざまな場面で活性化センターのサポートを受けて進めてきた。

「今思えば、精神的に支えられたところが大きいですね。くじけそうなときも、諦めませんよって背中を押してくれました」。

9月中旬に発売を迎えた商品の名前は「はかり組み木」(9,900円/税込)。能代に足を運んでほしいという思いから、現在は店舗での販売に限定している。シンプルだけど面白い。子どもはもちろん大人も夢中にさせる、新感覚の木のおもちゃが、木都能代に誕生した。



平山はかり店  
店主  
平山はるみ Hirayama Harumi

〒016-0817  
能代市上町9-16  
TEL:0185-52-5739  
FAX:0185-52-5739



▶ 活用事例  
産業デザインの  
助言

産業デザイン、製品開発、マーケティング等についての専門的な助言やデザイナーとのマッチング、コーディネートを支援します。

【お問い合わせ】  
知財・デザイン支援課  
TEL.018-860-5614



平山さんが自利きしたはかりに関するさまざまなアイテムが取りそろった店内は眺めているだけで楽しくなる。



「はかり組み木」という商標と意匠は出願支援を受けて同時に登録となっている。



活性化センターとは何度も打ち合わせを重ねた。「チームで取り組んでもらい感謝している」と平山さん。